

News Release

報道関係 各位

2025年4月25日

【イベント開催報告】

青年技術士支援委員会 技術士一次・二次試験合格者交流会 対面・オンライン開催にて大盛況で終了！

公益社団法人日本技術士会 青年技術士支援委員会(委員長:村上玲)は、4月19日(土)に機械振興会館(東京都港区芝公園3丁目5-8)にて、技術士一次・二次試験合格者交流会を開催しました。本イベントは、新たに技術士一次・二次試験に合格した若手技術者に対し、技術士としてありたい姿を考えるきっかけを提供するとともに、業界・業種・官民の垣根を超えて切磋琢磨できる技術士仲間との出会いを促すことを目的に開催しました。会場・オンライン合わせて 90名の 45歳以下の技術者が集まり、大盛況のうちに終了しました。

イベント詳細

本イベントでは、パネルディスカッション、CPD(継続的専門能力開発)活動実績の登録方法の説明、グループワークの 3つのプログラムを実施しました。

パネルディスカッションでは、先輩技術士として小竹 秀明 氏(電気電子部門)と森 祐真 氏(機械部門)にご登壇いただきました。「資格だけ」で終わらせない！明日を変える技術士像」と題し、先輩技術士の軌跡を知り技術士としての歩き方のヒントを得ることを目的に、技術士資格取得後のご自身の意識の変化やキャリア形成について、また、目指したい技術士の在り方について対談していただきました。

CPD活動実績の登録方法の説明では、技術士の責務である継続研鑽について、実際に技術士会の CPD実績のWEB登録・管理システムを使い登録手順のレクチャーを行いました。また、専門性維持と成長に CPDの蓄積が不可欠であることの説明を行いました。

グループワークでは、「キャリアを築くための人脈形成」をテーマに質問術のワークを実践しました。まず、個人ワークとして、自身のキャリアの軌跡とその時のモチベーションを振り返りました。続いて、人脈形成において重要な質問術について学び、お互いのキャリアについて質問し合うことで自身のキャリアについての理解を深めました。最後に、グループメンバーのキャリアや価値観、質問から得た気づきをシェアし、目指したい技術士像について全員が自身の目標を設定しました。



パネルディスカッションの様子

News Release

参加者からは、「先輩技術士の話を聞き、学びを止めずに研鑽していくことが重要と感じた。」「グループワークから新たな気づきが得られて、大変有意義だった。」「技術士となり、周囲の期待を裏切らないように自己研鑽に励みたいと思った。」等の好評の声が寄せられました。

本イベントでは、パネルディスカッションやグループワークを通して目指したい技術士像について語り合い、交流を深めました。技術士一次試験合格者は技術士を目指す仲間を、技術士二次試験合格者は更なる躍進が期待される同世代の技術者仲間を見つけることができました。



グループワーク 発表の様子



集合写真

【本イベントに関するお問い合わせ】

公益社団法人 日本技術士会 青年技術士支援委員会委員長 村上 玲

委員会広報グループ: 山本直樹 E-mail: pr@peyec.jp ※取材の際は左記までお問い合わせください。

公益社団法人 日本技術士会 青年技術士支援委員会とは？

公益社団法人 日本技術士会は技術士制度の普及・啓発に取り組んでいる唯一の全国組織です。当会は、日本技術士会内に設けられた委員会組織で、45歳以下の技術士、技術士補、修習技術者から構成され、若手技術士に向けた研鑽事業の企画・実施・支援をしています。

